

常陸太田市ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で記録的な猛暑や豪雨、大規模な山火事等を引き起こす異常気象が頻発しています。私たちのまち常陸太田でも令和元年東日本台風により河川の氾濫等大きな被害が発生しました。

これらは地球温暖化等の気候変動が要因と考えられており、2021年8月における国連機関 IPCC の最新報告でも、「人間の影響によって温暖化が起きていることは疑う余地が無い」と示されています。

私たちのまちは、河川や緑豊かな自然を有し伝統や文化など地域資源に恵まれたまちです。先人より引き継がれたこの豊かな環境とともにまちの持続的な発展に向けて、私たち一人一人が今まで以上に地球環境に強い危機感を持ち、脱炭素への取組を強化し、将来にわたってこの恵みと豊かな環境を次の世代に引き継いでいく必要があります。

どんな小さなことからでもいいのです。子どもたちの世代に「空があるまち常陸太田」を引き継ぐために、私たち一人一人が地球環境に与えている影響を見直し、「できること・身近なこと」から環境負荷の少ないまちづくりを推進していきましょう。

常陸太田市は市民の皆さん、事業者の皆さんと一体となって次のことに取り組み、2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦します。

- 1 地球温暖化防止や気候変動問題等の環境教育・啓発活動
- 2 リサイクル等4Rの徹底による、ごみの減量化・再資源化
- 3 二酸化炭素吸収源の増加に向けた、自然環境の保全
- 4 再生可能エネルギーの積極的な導入、利活用

令和4年9月21日

常陸太田市長

宮田 達夫